

今年の少年少女ニコニコキャンプは「星降る山で友に出会える思い出の夏!」をテーマに、開講式では松本新太郎Gに御挨拶を頂き、枚方RC、枚方RACのホストのもと、2泊3日のプログラムで実施されました。心配されました天候も暑すぎるぐらいの晴天で、申し分のない3日間を枚方野外活動センターで過ごす事が出来ました。

参加されました小学校4年生から6年生の64名。枚方RACを中心としたRACメンバー 13名が現場リーダーとなって3日間子供たちを見守ってくれました。そして、青少年活動の縁の下をいつも支えてくれているチームライラのメンバーも、裏方さんとして協力してくれました。

1日目のカレー作りに始まり、初めての経験の子供たちも多かった天体観測。竹のコップ作り、ダッジオーブンでの丸鶏料理、BBQにキャンプファイヤーと楽しい事が盛りだくさんだった2日目。最終日も焼き板づくりと岡部泰鑑GEをお招きしての閉講式。修了証とたくさんのおみやげと思い出が出来た3日間でした。

このニコニコキャンプを通して、自然の中で多くの体験をし、団体生活の大切さ、助け合う事から生まれる友情が皆さんの心に芽生え始めた事と思います。この大切な経験や思い出を胸に刻んで、これからの学校生活やご家庭での生活に積極的に取り組んで頂ければ、幸いです。

最後になりましたが、約1年がかりでこのプログラムを企画・実施して頂きました澤村枚方RC会長、枚方RC小野実行委員長はじめ実行委員会メンバー、クラブメンバーの皆さん、枚方RACならびにRACの皆さん、そしてチームライラのみみんなに感謝を伝えたいと思います。ありがとうございました。

そして、最後の最後に、来年も無事にこの少年少女ニコニコキャンプを吹田江坂RCクラブ、関西大学RACのホストのもと、実施できるようになった事に感謝して、御報告とさせていただきます。

皆様、本当にありがとうございました。

